

アンケート調査 ご協力をお願い

滝川市 子育てに関するアンケート調査（小学校就学後保護者）

日頃より市政全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、滝川市では令和6年度に「こども基本法」に基づく滝川市こども計画の策定を進めています。この計画づくりの基礎資料とするため、市内にお住まいの小学校入学後のお子さんを育てる保護者の方を対象にアンケート調査をお願いすることとしました。

なお、このアンケートには、お名前を書いていただく必要はなく、ご回答いただいた内容は、統計的な分析にのみ使用いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートの目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願いいたします。

2024年6月

滝川市 保健福祉部 子育て応援課

■以下のいずれかの方法で回答してください。

1. インターネット回答

- ・次の二次元コードまたは、URL にアクセスしてください。
<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=kA5fHmNz>
 - ・パソコン、スマートフォン、タブレットから回答できます。
- ※途中保存はできませんので、お時間のあるときに入力して下さい。



2. 調査票（紙）回答

- ・この用紙に直接ボールペンか鉛筆ではっきりご記入ください。
- ・記入後は、同封の返信用封筒に入れて、ポストへ投函して下さい（切手は不要です）。

（ご回答にあたって）

- ・封筒のあて名のお子さんの保護者様がご回答下さい。
 - ・ご回答は次の要領で行って下さい。
- (1) 選択肢がある場合は、あてはまる番号に○印を付けてください。
- (2) 数字（年齢や時間帯など）をおうかがいする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。また、時間については24時間表記でご記入ください。
- (3) 考えに合うものが選択肢の中にない場合には、「その他」を選び（ ）内に具体的にご記入ください。
- (4) 答えづらい質問には、ご回答いただかなくても構いません。

このアンケートは7月17日（水）までにインターネットでご回答、または、ポストに投函してください。

（アンケートに関するお問い合わせ）

滝川市保健福祉部子育て応援課

電話 0125-23-5217

1/8

お住まいの地域について (すべての方にうかがいます)

Q1 あなたがお住まいの小学校の学区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 滝川第一小学校区	47	2. 滝川第二小学校区	40	3. 滝川第三小学校区	50
4. 西小学校区	39	5. 江部乙小学校区	7	6. 東小学校区	71

2/8

あて名のお子さんご家族の状況について (すべての方にうかがいます)

Q2 あて名のお子さんの学年について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 1年生	43	2. 2年生	36	3. 3年生	46
4. 4年生	53	5. 5年生	37	6. 6年生	39

Q3 あて名のお子さんも含めて、お子さんは何人いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 1人(ひとりっ子)	87	2. 2人	105	3. 3人	48	4. 4人以上	15
--------------	----	-------	-----	-------	----	---------	----

Q4 お子さんとあなたの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 母親	213	2. 父親	41	3. その他()	1
-------	-----	-------	----	-----------	---

Q5 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 配偶者がいる	228	2. 配偶者はいない	27
-----------	-----	------------	----

Q6 お子さんを含む家族構成についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 両親とお子さん(あて名のお子さん以外のお子さんを含む)	211
2. ひとり親(母親または父親)とお子さん(あて名のお子さん以外のお子さんを含む)	23
3. その他(3世代世帯など)	21

Q7 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 父母ともに	150	2. 主に母親	101	3. 主に父親	4
4. 主に祖父母	1	5. その他(具体的に:)	0		

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境について (すべての方にうかがいます)

Q 8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	60	
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	135	⇒ Q 8-1 へ
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	9	
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	30	⇒ Q 8-2 へ
5. いずれもない	53	⇒ Q 9

Q 8で「1～2」に○をつけた方のみお答えください。

Q 8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	112
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	42
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	27
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	45
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	13
6. その他 ()	4

Q 8で「3～4」に○をつけた方のみお答えください。

Q 8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	16
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	0
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	2
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	15
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	1
6. その他 ()	4

Q 9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. いる / ある	214	⇒ Q 9-1 へ	2. いらない / ない	31	⇒ Q 10 へ
------------	------------	-----------	--------------	-----------	----------

Q9で「1. いる／ある」に○をつけた方のみお答えください。

Q9-1 お子さんの子育て（教育含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族	159	2. 友人や知人	172
3. 近所の人	6	4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）・NPO	15
5. 保健所・保健センター	3	6. 保育所（保育士）	0
7. 幼稚園（幼稚園教諭）	0	8. 学校（教諭）	79
9. 民生委員児童委員	0	10. かかりつけの医師	14
11. 市の子育て関連担当窓口	2	12. その他（ ）	6

Q10 子育て（教育を含む）をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・仕組みがあれば良いと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

1. 保育所の申し込みや発育の相談など、1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしてくれる「子育てコンシェルジュ（水先案内人）」のような人を配置する。	51
2. 行政（市役所など）の窓口ではなく、地域の子育て経験豊かな方と知り合えるきっかけとなる場や機会を設ける。	33
3. 「たきかわ子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する。配置が効果的と思われる具体的な場所→（ ）	11
4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問できて、答えが得られるような子育てに関するメールやLINEなどのシステムを設ける。	118
5. その他（ ）	17

4/8

あて名のお子さんの保護者の就労状況について （すべての方にうかがいます）

Q11 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次のどれですか。（あてはまるもの1つに○）

	母親	父親	
1.フルタイムで就労※1（産休・育休・介護休業中ではない）	110	220	⇒ Q11-1 へ
2.フルタイムで就労※1（産休・育休・介護休業中である）	1	0	
3.パート・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中ではない）	100	2	
4.パート・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中である）	1	0	
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	39	4	⇒ Q13 へ
6.これまで就労したことがない	3	0	

※1 1週5日程度・1日8時間程度の就労

Q11で「1～4」に○をつけた方のみお答えください。

Q11-1 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

母親	1週間あたり（ <u>4.65</u> ）日	1日あたり（ <u>7</u> ）時間（ <u>10</u> ）分
父親	1週間あたり（ <u>5.37</u> ）日	1日あたり（ <u>9</u> ）時間（ <u>47</u> ）分

※回答平均

Q11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

母親	家を出る時刻（ <u>8</u> ）時（ <u>24</u> ）分	帰宅時刻（ <u>16</u> ）時（ <u>20</u> ）分
父親	家を出る時刻（ <u>7</u> ）時（ <u>25</u> ）分	帰宅時刻（ <u>18</u> ）時（ <u>05</u> ）分

※回答平均

Q11で「3～4」に○をつけた方のみお答えください。

Q12 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（あてはまるもの1つに○）

	母親	父親
1.フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	<u>9</u>	<u>0</u>
2.フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みがない	<u>34</u>	<u>0</u>
3.パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	<u>25</u>	<u>0</u>
4.パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい	<u>12</u>	<u>1</u>

Q11で「5～6」に○をつけた方のみお答えください。

Q13 就労したいという希望はありますか。（あてはまるもの1つに○）また、該当する（ ）内に数字をご記入ください。

（1）母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	<u>7</u>
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい	<u>6</u>
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	

（「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方は希望する就労形態を教えてください）

① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	<u>1</u>
② パート・アルバイト等 ⇒ 1週あたり：（ ）日、1日あたり：（ ）時間	<u>10</u>

（2）父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	<u>0</u>
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい	<u>0</u>
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	

（「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方は希望する就労形態を教えてください）

① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	<u>3</u>
② パート・アルバイト等 ⇒ 1週あたり：（ ）日、1日あたり：（ ）時間	<u>0</u>

あて名のお子さんの放課後の過ごし方について (すべての方にうかがいます)

Q14 あて名のお子さんについて、小学校入学後は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。「現在の状況」と「希望」それぞれについてお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたりの日数や時間を（ ）内に数字でご記入ください。時間については（例）18時のように24時間制でご記入ください。）

（1）現在の状況

過ごしている場所＜複数選択可＞	週あたりの現在の利用日数＜数字を記入＞ ※過ごしている場所の集計	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1. 自宅	116	121
2. 祖父母宅や友人・知人宅	28	22
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	57	54
4. クラブ活動	13	20
5. 児童館	16	12
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※ ¹	82	13
7. 放課後子ども教室※ ²	3	3
8. ファミリー・サポート・センター	1	1
9. その他（公民館、公園など）	35	29

※¹放課後児童クラブ・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※²「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

（2）希望

希望する場所＜複数選択可＞	週あたりの希望日数＜数字を記入＞ ※希望する場所の集計	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1. 自宅	98	103
2. 祖父母宅や友人・知人宅	23	21
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	45	65
4. クラブ活動	23	34
5. 児童館	18	17
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※ ¹	69	30
7. 放課後子ども教室※ ²	8	2
8. ファミリー・サポート・センター	1	1
9. その他（公民館、公園など）	36	33

Q14で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみお答えください。

Q15 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（それぞれについて、当てはまるもの1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。時間については、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。）

	利用の希望の有無＜1つ選択＞	利用希望時間＜数字を記入＞
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 10 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 15 3. 利用する必要はない 29	利用したい時間帯 ()時から()時
日曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 0 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 6 3. 利用する必要はない 46	利用したい時間帯 ()時から()時
長期の休み (春・夏・冬休み)	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 12 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 26 3. 利用する必要はない 18	利用したい時間帯 ()時から()時

Q16 滝川市で実施している事業で、知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。（すべての事業について、A～Cのそれぞれに、「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	A. 認知状況		B. 利用経験		C. 利用希望	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子育て世代包括支援センター総合相談窓口（保健センター）	181	63	73	159	62	160
②発達相談（こども発達支援センター）	186	55	55	177	33	188
③児童家庭相談（こども家庭相談室）	102	136	7	221	19	200
④児童館	216	24	153	82	126	98
⑤放課後児童クラブ（学童保育）	227	14	141	96	89	137
⑥たきかわ子育てガイド（子育て支援情報誌）	153	85	57	174	71	153

6/8

あて名のお子さんの病気の際の対応について
(すべての方にうかがいます)

Q17 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校の授業に参加できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ Q17-1へ	159	2. なかった ⇒ Q18へ	89
-----------------	------------	----------------	-----------

Q17で「1. あった」に○をつけた方のみお答えください。

Q17-1 あて名のお子さんが病気やケガで学校の授業に参加できなかった際、どう対処されましたか。(あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数を()内に数字でご記入ください。)(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

対 処 の 方 法	日 数
1. 父親が仕事などを休んで子どもをみた	47
2. 母親が仕事などを休んで子どもをみた	119
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	46
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	26
5. ファミリー・サポート・センターを利用した	0
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	30
7. その他 ()	7
(..... 7.39) 日 ※回答平均	

7/8

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について (すべての方にうかがいます)

Q18 あて名のお子さんについて、「日中の定期的な保育や病気のため以外」に、「私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業」はありますか。(あてはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を()内に数字でご記入ください。)

利用している事業・日数(年間)		
1. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	2 (28.5) 日	⇒ Q19へ
2. その他 ()	1 (50.0) 日	※日数は回答平均
3. 利用していない		⇒ Q18-1へ

Q18で「3. 利用していない」に○をつけた方のみお答えください。

Q18-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	190	2. 利用したい事業が地域にない	15
3. 事業の質に不安がある	20	4. 事業の利便性(場所、利用可能時間、日数など)がよくない	23
5. 利用料がかかる・高い	26	6. 利用料がわからない	20
7. 自分が事業の対象になるのかどうかわからない	27	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない	36
9. その他 ()			10

Q19 あて名のお子さんについて、「私用、親の通院、不定期の就労等の目的」で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	必要な日数
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的 24	(20.0) 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等 32	(8.5) 日
ウ. 不定期の就労 10	(30.5) 日
エ. その他（ ） 9	(15.4) 日
2. 利用する必要はない	⇒ Q20 へ

※日数は回答平均

Q19で「1. 利用したい」に○をつけた方のみお答えください。

Q19-1 「私用、親の通院、不定期の就労等の目的」でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまるものすべてに○）

1. ファミリー・サポート・センター（地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業）	27
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で短期間、子どもを預かる事業）	13
3. その他（ ）	2

Q20 この1年間に、「保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）」により、あて名のお子さんを「泊りがけ」で家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、おおよその日数を（ ）内に数字でご記入ください。）

利用した事業・日数（年間）		
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった 22	(3.88) 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業） 0	
	ウ. ファミリー・サポート・センターを利用した 0	
	エ. 仕方なく子どもを同行させた 4	
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 0	
	カ. その他（ ） 0	
2. なかった	206	⇒ Q22 へ

Q20で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみお答えください。

Q20-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまるもの1つに○）

1. 非常に困難 0	2. どちらかというと困難 8	3. 特に困難でない 16
-------------------	------------------------	----------------------

地域の子育て環境全般について (すべての方にうかがいます)

Q21 子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（あてはまるもの3つまでに○）

1. 家族、親族	115	2. 隣近所の人、知人、友人	134
3. 子育てサークルの仲間	2	4. 保育所、幼稚園、学校	100
5. 市役所	12	6. 保健センター	10
7. 子育て支援センター	13	8. 広報たきかわや市の子育てガイド	49
9. 子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー等）	8	10. パソコンによるインターネット	18
11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット	92	12. コミュニティー誌	3
13. その他（ ）	10	14. 情報の入手先・方法がわからない	8

Q22 子育てしながら長く働き続けるためには、どのような職場環境であることが重要だと考えますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 女性が働き続けることに理解がある職場であること	202
2. 従業員同士がお互いの仕事をカバーしあえる雰囲気があること	217
3. 働いているお母さんが多くいること	98
4. 有給休暇の取得や早退をしやすい雰囲気があること	226
5. ある程度、自分の裁量で働く時間が決められていること	119
6. 育児や介護の支援制度が充実していること	132
7. 在宅勤務など多様な働き方を可能とする制度を導入していること	104
8. その他（ ）	6

Q23 子育てしていて、次のようなことを感じることはありますか。（それぞれについて1つに○）

	よく 感じる	時々 感じる	あまり 感じない	全く 感じない
1. 子どもを育てるのはたのしい	162	78	12	2
2. 子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ	190	60	2	3
3. 子どもがいると家庭が明るくなる	224	29	1	0
4. 子育てに不安や負担を感じる	45	130	54	24
5. 子どもの世話が嫌になる	12	93	90	58
6. 子どもを叩きたくることや、あたりたくなることがある	8	72	106	68

Q24 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。（それぞれ3つまでに○）

テーマ	不安や悩み	
A 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと	69
	2. 言葉など知的・精神的な発育のこと	65
	3. 指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと	41
	4. 勉強や進学のこと	168
	5. その他（ ）	34
	6. 特にない	42

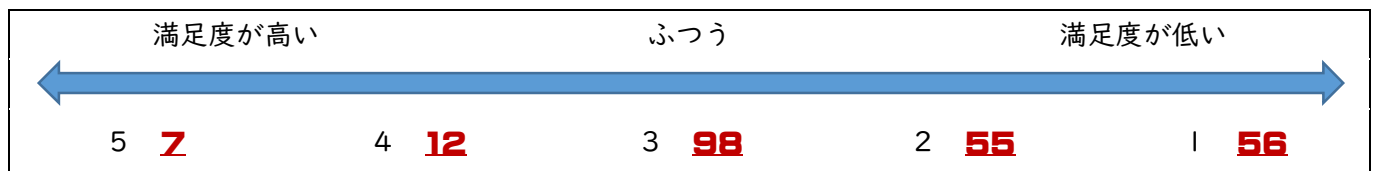
B 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと	37
	2. しつけがうまくいかないこと	48
	3. 育児の方法がよくわからないこと	12
	4. 育児で疲れること	53
	5. 親戚や隣近所の目が気になること	9
	6. 自分の時間を十分にもてないこと	80
	7. 子どもとの時間を十分にもてないこと	92
	8. その他（ ）	18
	9. 特にない	76
C 家庭のこと	1. 配偶者との関係（育児についての意見の不一致など）	45
	2. 祖父母との育児方針の食い違い	15
	3. 経済的な不安・負担	131
	4. その他（ ）	11
	5. 特にない（ ）	79

滝川に転入された方にうかがいます

Q25 滝川市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いと思うものがありましたら、ご記入ください。（自由記載）

屋内遊園の充実・インターネットでの情報発信の充実・公園の充実・給食費の支援・放課後児童クラブの時間延長・子育て支援施策全般の充実・公共施設のエアコン整備・予防接種費用の支援・子育て家庭同士の交流機会の充実・SNSによる相談・延長保育の時間延長・小学生以上の転入者の交流会・放課後の習い事や部活動の充実

Q26 滝川市の子育ての環境や支援に満足していますか。（あてはまるもの1つに○）



Q27 滝川市が、今までよりももっと子育てしやすいまちとなるためには、どのようなことが重要だと思いますか。（主なもの3つに○）

<親子の健やかな成長を応援するために>	
1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり（妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成等）	86
2. 親と子のこころとからだの健康づくり（乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等）	63
<子育てをするすべての家庭を応援するために>	
3. 地域における様々な子育て支援サービスの充実（たきかわっ子ファイル、一時保育事業等）	50
4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み（こども発達支援センター、発達相談事業等）	41
5. 子育て支援ネットワークづくり（子育てサークルへの支援等）	13
6. 男性の子育ての参加促進（男性の子育て講座等）	28
<働きながら子どもを育てている人を応援するために>	
7. 保育所や放課後児童クラブ（学童保育）等の保育サービスの充実	93
8. 仕事と子育ての両立の推進（育児休業制度の啓発活動等）	61
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進（就労時間外の子育て講座や子育て相談等）	37

＜子どもの学びと育ちを応援するために＞	
10. 子どもの豊かなこころの育みの支援（幼稚園、保育所などでの世代間交流等）	10
11. 時代を担う心身ともたくましい子どもの育成（各種スポーツ教室等）	32
12. 学校教育の推進（幼保連携型認定こども園の普及促進等）	10
13. 幼保一体化の促進（幼保連携型認定こども園の普及促進等）	2
14. 思春期と学童期のこころとからだの健康づくり（性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等）	18
＜子どもが安全に育つ安心なまちであるために＞	
15. 子どもの権利を守るための環境整備（人権教室）	4
16. 子どもの安全の確保（子ども110番の家・交通安全教室等）	25
17. 親育ち教室の推進（親としての育ちのための教室等）	8

Q28 滝川市の子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

1. 屋外公園に關すること	12	2. 医療費無償化の拡大に關すること	15
3. 屋内遊園に關すること	14	3. 学校給食費に關すること	14
5. その他	11	6. 育児支援金銭給付に關すること	10
7. 放課後児童クラブの充実に關すること	8	8. 小児医療の充実に關すること	7
9. 医療費の無償化に關する高評価	6	10. このアンケートに關すること	5
11. 予防接種の助成に關すること	4	11. 学校教材費の支援に關すること	4
11. 産婦人科に關すること	4	14. 職員の対応に關する高評価	3
14. 仕事と子育ての両立に關すること	3	14. ひとり親支援の充実に關すること	3
14. 不登校対策の充実に關すること	3	18. 地域住民との交流の促進に關すること	2
18. 保育事業の充実に關すること	2	18. 児童厚生員の処遇改善・人材確保に關すること	2
18. 放課後の子どもの居場所の充実に關すること	2	18. 学校統合の推進に關すること	2
18. 部活動の地域移行に關すること	2	18. 公共施設の空調の整備に關すること	2
18. 公共施設の利用料無償化に關すること	2	18. 交通安全・道路管理に關すること	2
18. ファミリー・サポートセンターの充実に關すること	2	28. 認定こども園の設置に關すること	1
28. 子育て情報SNSの充実に關すること	1	28. 若者の定住促進策の充実に關すること	1
28. 多子世帯への支援の充実に關すること	1	28. 放課後デイサービス事業の充実に關すること	1
28. 保育料の助成・無償化に關すること	1	28. 学校施設の老朽化に關すること	1
28. 教育の充実に關すること	1	28. 就学援助制度の拡充に關すること	1
28. 体験教育の充実に關すること	1	28. 乳幼児健診の充実に關すること	1
28. 産後ケア事業の充実に關すること	1	28. 電話・SNS等の相談窓口の充実に關すること	1
28. 公共施設の老朽化に關すること	1	28. 公共交通の充実に關すること	1
28. 庁舎と保健センターの窓口分離に關すること	1		

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。